

# Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



GEJ020-01

会場:301A

時間:5月22日 09:00-09:15

## デジタル立体地球儀ダジック・アースを用いた理科授業 Science class using a digital 3-D globe, Dagik Earth

齊藤 昭則<sup>1\*</sup>, 津川 卓也<sup>2</sup>, 吉田 大紀<sup>1</sup>  
Akinori Saito<sup>1\*</sup>, Takuya Tsugawa<sup>2</sup>, Daiki Yoshida<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 京都大学院理学研究科, <sup>2</sup> 情報通信研究機構

<sup>1</sup>Kyoto University, <sup>2</sup>NICT

私たちは、「ダジック・アース」と呼ばれる持ち運び可能な3次元デジタル地球儀システムの開発を行い、それを学校などにおける地球科学の表示に用いている。小学校、中学校においてダジック・アースを使った授業及びワークショップを行っており、特に中学校の理科の授業では日本の気象を説明する所で用いる授業が数回開催されている。この3次元デジタル地球儀システムは黒板に設置することが出来、きわめて安価、かつ持ち運びが容易である。地球のような球体の物の形は、平面の地図による表現では、正しい形が再現できず、3次元での表示が不可欠である。この3次元デジタル地球儀システムを用いた教育プログラムの開発を進めており、機材の教育機関への貸し出しも行っている。発表では、システムと教育プログラムの紹介とそれを用いた実践例の紹介を行う。



キーワード: デジタル地球儀, 理科